

子育て支援施設の利用希望等に関する調査

**「葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査」
ご協力をお願い**

日頃から葛飾区政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

突然のご案内で大変恐れ入りますが、葛飾区の子ども・子育て支援に関するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

葛飾区では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施する準備を進めています（平成 27 年度から実施予定）。

この調査は、区が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行います。また、現在の区の子育て施策・事業についての評価についてもうかがい、今後の施策充実に努めて参りたいと考えています。

調査結果は、今後の葛飾区における子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨にご理解いただき、ご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

※ この調査は、区内にお住まいの小学校就学前のお子さん（平成 19 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれ）から、無作為で 6,000 人を選ばせて頂き、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。

調査は無記名で行いますから、回答された方やご家族等が特定されることはありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではないので、将来、利用希望を変更していただくことは差し支えありません。

この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

調査主体：子ども・子育て支援新制度に関すること

葛飾区子育て支援部 育成課計画推進係

電話 03-5654-8595

（受付時間：月～金 9時～17時 *祝日をのぞく）

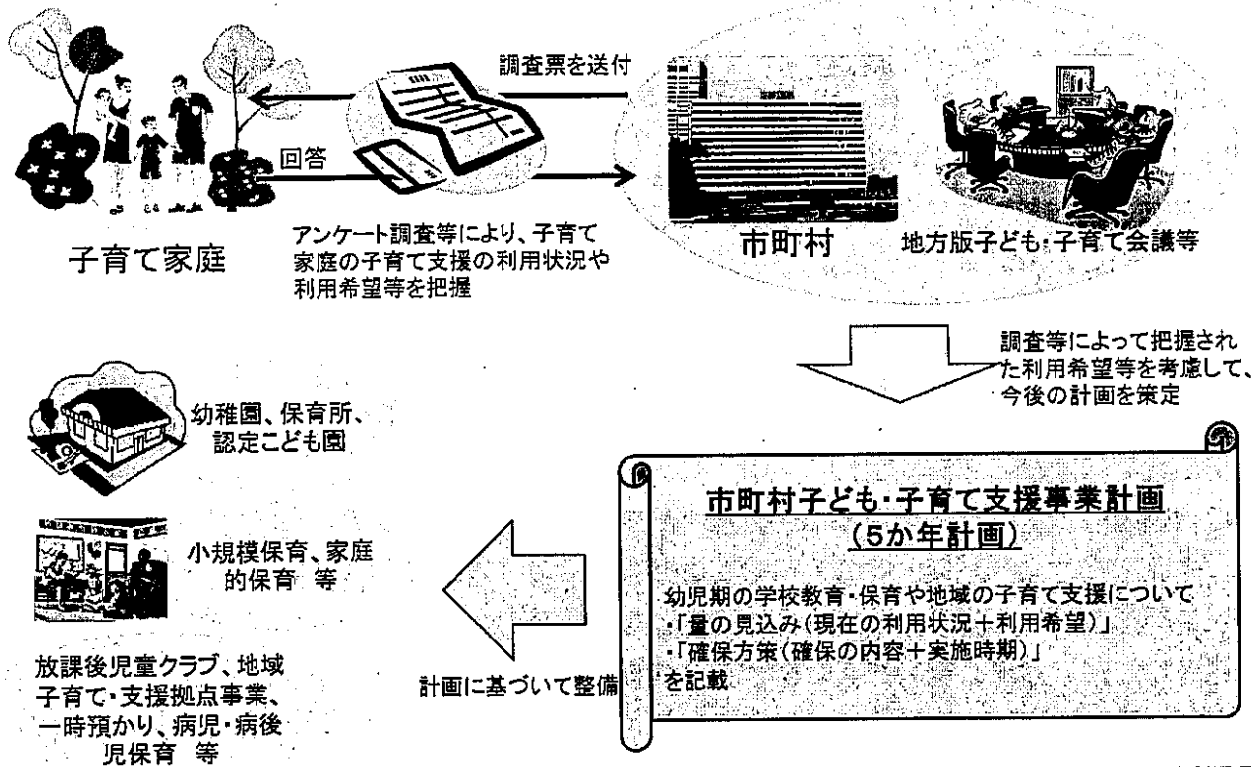
委託先：調査の質問内容や回答方法等に関すること

株式会社 社会構想研究所 担当：森、斉藤

電話 03-6430-9277

（受付時間：月～金 10時～18時 *祝日をのぞく）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(図・厚生労働省資料)

【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- ・お 子 さん：特に注記がない限り、この調査票を送った封筒の宛名に記されているお子さんのことをいいます。
- ・幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教 育：問16までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問17以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査回答用紙

返信用封筒には、この冊子のみお入れください。

【調査項目】	ページ
1・お住まいの地域について-----	2
・お住まいの地域について ・住まいについて	
2・お子さんとご家族の状況について-----	2
・お子さんの生年月 ・家族について ・子育てを主に行っている方	
3・子育てに関する人のつながりについて-----	3
・子育てに関わっている方 ・お子さんを見てもらえる祖父母や知人・友人の状況	
4・お子さんの保護者のはたらき方について-----	5
・保護者のはたらき方の状況 ・フルタイムへの移行希望 ・はたらき方の希望について	
5・お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について-----	7
・利用している事業の種類 ・利用している頻度について ・利用している理由について	
・今後の利用希望について	
6・お子さんの地域の子育て支援事業（子育てひろば）の利用状況について-----	10
・利用している事業の種類 ・利用している頻度について ・今後の利用希望について	
7・お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について-----	11
・利用の有無 ・利用している理由について ・今後の利用希望について	
8・お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）-----	12
・病気やケガで教育・保育事業が利用できなかった経験 ・病児病後児保育の利用希望について	
9・お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について-----	14
・利用の有無 ・利用していない理由について ・今後の利用希望について	
10・小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上の方）-----	16
・小学校1～3年生の放課後の過ごし方の希望 ・小学校4～6年生の放課後の過ごし方の希望	
・学童保育クラブの利用希望	
11・育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について-----	18
・育児休業の取得の有無 ・取得しなかった理由について ・育児休業給付を知っているか	
・職場復帰のタイミング ・職場復帰の希望とのずれについて ・短時間勤務の利用の有無	
12・子育て支援施策に関する満足度について-----	22

※ このアンケートでは、特に注意書きがない場合は、この調査票の封筒の宛名に記された「お子さん」についてお答えください。

回答がすんだ調査票は、返信用封筒に入れ、11月18日までに、お近くの郵便ポストに投函願います。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域をご記入ください。

_____ 丁目 (例：立石5丁目)

問2 お住まいについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 持ち家(戸建て)	2. 持ち家(マンション等の集合住宅)
3. 借家(戸建て、マンション、団地等の民間住宅)	4. 借家(社宅、寮、公務員住宅等)
5. 借家(公営住宅、都市機構住宅)	6. その他()

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問3 お子さんの生年月をご記入ください。(数字でご記入ください。)

平成 _____ 年 _____ 月生まれ

問4 お子さんは何人きょうだいですか。当人を含めた人数を数字でご記入ください(「ひとりっ子」は「1」)。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

1. きょうだい数 _____ 人	2. 末子の生年月 平成 _____ 年 _____ 月生まれ
-------------------	---------------------------------

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問6 この調査票にご回答いただいている方について以下の問いにお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 夫または妻がいる	2. 夫または妻はいない
-------------	--------------

問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

問8 問7で回答された方は葛飾区に何年お住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年未満	2. 1年～3年未満	3. 3年～5年未満
4. 5年～10年未満	5. 10年～20年未満	6. 20年以上

問 12 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 12-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 13 へ

問 12-1 問 12 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、
（子育てひろば）、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 子ども総合センター・金町子どもセンター |
| 11. その他自治体の子育て関連担当窓口 | 12. その他（【例】ベビーシッター） |

問 13 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

お子さんの保護者のはたらき方についてうかがいます。

※ここでいう「フルタイム」とは、「1週5日程度・1日8時間程度のはたらき方」をいい、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム以外のはたらき方」をいいます
 なお、「母親」「父親」の項目について、該当する方がいない場合は記入の必要はありません。

問14 お子さんの保護者の現在のはたらき方について（自営業、家族従事者含む）うかがいます。

(1) 母親 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで働いており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (1) -1へ
2. フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で働いており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等で働いているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は働いていない	} ⇒ (2)へ
6. これまで働いたことがない	

(1) -1 (1)で「1.~4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの働く日数、1日当たりの勤務時間(残業時間を含む)をお答えください。働く日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、数字でご記入ください。
 なお、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間
------------------	-------------------

(1) -2 (1)で「1.~4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 時刻は、必ず「18」時のように、24時間制でお答えください。

a. 家を出る時刻 _____ 時	b. 帰宅時刻 _____ 時
-------------------	-----------------

(2) 父親 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで働いており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2) -1へ
2. フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で働いており、育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等で働いているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は働いていない	} ⇒ 問15へ
6. これまで働いたことがない	

(2) -1 (2)で「1.~4.」(働いている)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの働く日数、1日当たりの勤務時間(残業時間を含む)をお答えください。働く日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間
------------------	-------------------

(2) -2 (2)で「1.~4.」(働いている)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は、必ず「18」時のように、24時間制でお答えください。

a. 家を出る時刻 _____ 時	b. 帰宅時刻 _____ 時
-------------------	-----------------

問15 問14の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で働いている)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の働き方を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

(2) 父親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の働き方を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

問16 問14の(1)または(2)で「5.以前は働いていたが、現在は働いていない」または「6.これまで働いたことがない」に○をつけた方にかがいます(該当しない方は、問17へお進みください)。

仕事に就きたいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、日数・時間に数字をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(仕事に就く予定はない) 2. 1年より先、または一番下の子どもが _____ 歳になったころに仕事に就きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に仕事に就きたい
 →希望するはたらき方 { <ul style="list-style-type: none"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →a. 1週当たり _____ 日 b. 1日当たり _____ 時間 } |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(仕事に就く予定はない) 2. 1年より先、または一番下の子どもが _____ 歳になったころに仕事に就きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に仕事に就きたい
 →希望するはたらき方 { <ul style="list-style-type: none"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →a. 1週当たり _____ 日 b. 1日当たり _____ 時間 } |
|---|

**お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の
利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 17-1 に示した事業が含まれます。

問 17 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 17-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 17-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 17-1 問 17-1～問 17-4 は、問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、平日どのような事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)</p>	<p>2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p>
<p>3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)</p>	<p>4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)</p>
<p>5. 認証保育所 (東京都が定める基準に適合した施設で東京都の認証を受けたもの)</p>	<p>6. 保育ママ(家庭的保育) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)</p>
<p>7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)</p>	<p>8. その他の認可外の保育施設</p>
<p>9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p>	<p>10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)</p>
<p>11. 定期利用保育 (短時間就労等利用者の保育需要に対応して、保育所等において児童を一定程度継続的に保育するもの)</p>	<p>12. その他 ()</p>

問 17-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業についてうかがいます。お子さんはふだんどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間 (_____ 時～ _____ 時)
------------------	---------------------------------------

(2) 希望

a. 1週当たり _____ 日	b. 1日当たり _____ 時間 (_____ 時～ _____ 時)
------------------	---------------------------------------

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 葛飾区内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問 17-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育てをしている方が現在就労している 3. 子育てをしている方が仕事に就く予定である／仕事を探している 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育てをしている方が病気や障害がある 6. 子育てをしている方が学生である 7. その他 (_____)
--

問 17-5 問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が仕事に就いていないなどの理由で) 利用する必要がない 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 8. 子どもがまだ小さいため (_____ 歳くらいになったら利用しようと考えている) 9. その他 (_____)
--

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 認証保育所 (東京都が定める基準に適合した施設で東京都の認証を受けたもの)	6. 保育ママ(家庭福祉員) (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. 定期利用保育 (短時間就労等利用者の保育需要に対応して、保育所等において児童を一定程度継続的に保育するもの)
13. その他 ()	

問 18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 葛飾区内	2. 他の市区町村
---------	-----------

お子さんの地域の子育て支援事業（子育てひろば） の利用状況についてうかがいます。

問19 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場） 1週当たり_____回 もしくは 1ヶ月当たり_____回程度
2. その他葛飾区で実施している類似の事業（具体名：【例】児童館 _____） 1週当たり_____回 もしくは 1ヶ月当たり_____回程度
3. 利用していない

問20 問19のような地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり_____回 もしくは 1ヶ月当たり_____回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり_____回 もしくは 1ヶ月当たり_____回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、 育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子ども総合センター・金町子ども センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦葛飾区発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問22 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、認可保育所、認証保育所などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問22-1 問22の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 (_____)	

問23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 _____時から _____時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問23-1 問23で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 (_____)	

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用についてうかがいます。

問25 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期に仕事に就く等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	_____日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	_____日
3. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	_____日
4. トワイライトステイ（夜間養護等事業） （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	_____日
5. ベビーシッター	_____日
6. その他（ _____ ）	_____日
7. 利用していない	

1から6と回答した方は問26へ

問25で「7. 利用していない」と回答した方うかがいます。

問25-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない |
| 9. その他（ _____ ） | |

問26 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 _____ 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	_____ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	_____ 日
ウ. 不定期の就労	_____ 日
エ. その他（ _____ ）	_____ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ	

次ページの
問26-1へ

**お子さんが5歳以上の方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

(⇒5歳未満の方は、問32へ)

問28 お子さんが、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時刻は、必ず「18」時のように、24時間制でお答えください。

「学童保育クラブ」 …保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 _____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 _____ 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 _____ 日くらい
4. 児童館 ※1	週 _____ 日くらい
5. わくわくチャレンジ広場(放課後子ども事業) ※2	週 _____ 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 _____ 日くらい → 下校時から _____ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 _____ 日くらい
8. その他(図書館、公園など)	週 _____ 日くらい

※1 児童館で行う学童保育クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

※2 「わくわくチャレンジ広場」…地域の方の見守りのもと、主に放課後に学校の施設を利用し、子どもが安全に過ごせる居場所を作る事業です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。対象年齢は学校によって異なりますが、小学校高学年はすべての学校で利用できます。

問29 お子さんが、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 _____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 _____ 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 _____ 日くらい
4. 児童館 ※	週 _____ 日くらい
5. わくわくチャレンジ広場(放課後子ども教室)	週 _____ 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 _____ 日くらい → 下校時から _____ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 _____ 日くらい
8. その他(図書館、公園など)	週 _____ 日くらい

※ 児童館で行う学童保育クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 30 問 28 または問 29 で「6. 学童保育クラブ」に○をつけた方にうかがいます。土曜日と日曜日・祝日に、学童保育クラブの利用希望はありますか。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、(例) 9時～18時 のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

問 31 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、(例) 9時～18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		_____時から _____時まで
3. 利用する必要はない		

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 32 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、該当する数字をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した (取得中である)	2. 取得した (取得中である)
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下からあてはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下からあてはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)

【選択肢】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所 (園) などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15. その他 ()

問32-1 子どもが原則1歳 (保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等 (法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置) 期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 32 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 33 へ

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月	希望	_____ 歳 _____ ヶ月
---------	------------------	----	------------------

(2) 父親

実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月	希望	_____ 歳 _____ ヶ月
---------	------------------	----	------------------

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親

_____ 歳 _____ ヶ月

(2) 父親

_____ 歳 _____ ヶ月

問 32-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

すべての方に、うかがいます。
**子育てに関するそれぞれの項目について、
 あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。**

葛飾区では、毎年、保護者の方を対象に子育て支援施策に関する満足度調査を行い、区の施策充実に努めて参りたいと考えております。以下の項目について、ご回答をお願いします。

問 33	葛飾区の子育てに関する施策や事業等についてどのよう にお感じになりますか。1から5のいずれか1つに ○をつけてください。	1. そう 思う	2. やや そう 思う	3. どちら も 思 わ な い	4. あ ま り そ う 思 わ な い	5. そ う 思 わ な い
1	仕事と子育てを両立するうえで、保育所などの保育施設が整っている。	1	2	3	4	5
2	保育所・学童保育クラブの保育時間が充実している。	1	2	3	4	5
3	延長、休日及び子どもの病気に対応する多様な保育が充実している。	1	2	3	4	5
4	一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している。	1	2	3	4	5
5	子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。	1	2	3	4	5
6	子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている。	1	2	3	4	5
7	妊娠・出産・育児が安心してできる環境が整っている。	1	2	3	4	5
8	児童虐待防止への取り組みが充実している。	1	2	3	4	5
9	仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。	1	2	3	4	5
10	子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある。	1	2	3	4	5
11	子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。	1	2	3	4	5
12	子育てに悩んだときに適切なアドバイスや支援を行う仕組みが整っている。	1	2	3	4	5
13	妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が充分提供されている。	1	2	3	4	5
14	育児中の親同士が出会いや交流できる場所が整っている。	1	2	3	4	5
15	小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。	1	2	3	4	5
16	障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。	1	2	3	4	5
17	乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている	1	2	3	4	5
18	ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている	1	2	3	4	5

問34 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

1. 非常に良い 2. 良い 3. 普通 4. やや悪い 5. 悪い

子育て支援に関するご意見、ご要望をご自由にご記入ください。

(1) 葛飾区の子育て等について良いこと、嬉しいこと、楽しいこと

(2) 葛飾区の子育て等について不満なこと、困っていること

(3) その他、子育て等に関するご意見やご要望など

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

ニーズ調査票

幼稚園園児保護者の就労状況等に関する調査

「幼稚園園児保護者の就労状況等に関するアンケート」 へのご協力をお願い

日頃から、葛飾区政に御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。

現在、葛飾区では、平成27年度に施行が予定されている「子ども・子育て支援新制度」の実施に向けた準備を進めています。

新制度の実施に向けた準備を進める上では、地域における様々なニーズの把握が必要です。幼稚園教育を一層充実させ、幼稚園の教育活動である預かり保育に対する支援をも一層充実させるためにも、その利用のあり方の把握が必要となるため、幼稚園に通っているお子様の保護者の皆様に、就労状況や預かり保育の利用状況等に関するアンケート調査を行うことといたしました。

突然のお願いで恐縮ですが、アンケートへの御回答に御協力くださいますようお願いいたします。

アンケート御記入の流れ

1. 本アンケート用紙の設問の回答を御記入ください。
※ 回答結果については、「子ども・子育て支援新制度」の検討以外には使用いたしません。
2. 御記入いただいた用紙については、幼稚園あてに御提出ください。

<このアンケート調査に関するお問い合わせ先>

葛飾区子育て支援部育成課管理係

電話 5654-8266 (直通)

3695-1111 (代表) 内線 2405

アンケート調査票

住所	(区内) 葛飾区 _____ 丁目 (区外) _____ 都・道・府・県 _____ 区・市・町・村 ※区内の場合は、町域、丁目までをご記入ください。(例：青戸4丁目)
お子様が通園中の幼稚園名	
お子様の生年月	平成 _____ 年 _____ 月生まれ ※お子様が2人以上在園している場合は、すべてのお子様の生年月を御記入してください。

問1 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 就労していない	} ⇒ (1) -1 ^ } ⇒ (2) ^
--	-------------------------------

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字で御記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間
-----------	--------------

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字で御記入ください。数字は一桁に一字。時間は、必ず24時間制でお答えください。(例：08時~18時))

家を出る時間 □ □ 時	帰宅時間 □ □ 時
--------------	------------

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 就労していない	} ⇒ (2) -1 ^
--	--------------

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字で御記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □ 日	1日当たり □ □ 時間
-----------	--------------

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字で御記入ください。数字は一桁に一字。時間は、必ず24時間制でお答えください。(例：08時~18時))

家を出る時間 □ □ 時	帰宅時間 □ □ 時
--------------	------------

ニーズ調査票
学童保育クラブの利用等に関する調査

**「葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査」
ご協力をお願い**

日頃から葛飾区政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
突然のご案内で大変恐れ入りますが、葛飾区の子ども・子育て支援に関するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

葛飾区では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施する準備を進めています（平成27年度から実施予定）。

この調査は、区が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、高学年における学童保育クラブの利用意向についてうかがうものです。あわせて、区の子育て施策についてのご意見・ご要望もご自由にお書きください。

調査結果は、今後の葛飾区における子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。お忙しいところ、大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨にご理解いただき、ご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

**質問は、この用紙の裏面にあります。
直接ご記入の上、ご提出ください。**

※この調査は、区内の学童保育クラブを利用しているお子さんの保護者の方を対象にご協力をお願いするものです。

アンケートは無記名で行いますから、回答された個人が特定されることはありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではないので、将来、利用希望を変更していただくことは差し支えありません。

この調査票についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

調査主体：子ども・子育て支援新制度に関すること
葛飾区子育て支援部 育成課計画推進係
電話03-5654-8595
(受付時間：月～金 9時～17時 *祝日をのぞく)

委託先：調査の質問内容や回答方法等に関すること
株式会社 社会構想研究所 担当：森、斉藤
電話03-6430-9277

問1 お住まいの地域をご記入ください。

_____丁目 (例：立石5丁目)

問2 学童保育クラブを利用されているお子さんの学年について、当てはまる番号1つに○をつけてください
(2名以上いる場合は、高い方の学年に○をつけてください)。

1. 小学校1年生 2. 小学校2年生 3. 小学校3年生

問3 問2のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)の期間、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 _____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 _____ 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 _____ 日くらい
4. 児童館 ※1	週 _____ 日くらい
5. わくわくチャレンジ広場(放課後子ども事業) ※2	週 _____ 日くらい
6. 学童保育クラブ	週 _____ 日くらい → 下校時から _____ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 _____ 日くらい
8. その他(図書館、公園など)	週 _____ 日くらい

※1 児童館で行う学童保育クラブを利用している場合は「6.」に○をつけてください。

※2 「わくわくチャレンジ広場」…地域の方の見守りのもと、主に放課後に学校の施設を利用し、子どもが安全に過ごせる居場所を作る事業です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。対象年齢は学校によって異なりますが、小学校高学年はすべての学校で利用できます。

問3-2 問3で、「6. 学童保育クラブ」に○をつけた方にうかがいます。学童保育クラブを何年生まで利用したいとお考えですか。当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 小学校4年生 2. 小学校5年生 3. 小学校6年生

葛飾区の子育て支援に関するご意見、ご要望をご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入いただいた用紙は、12月3日までに

学童保育クラブにご提出ください。